

# 要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地  
TEL 08514(2)0744  
E-mail amajhs.0744@gmail.com

## 全隠岐陸上

来る四月二十九日(土)、隠岐高校グラウンドにおいて第七十一回全隠岐陸上競技選手権大会が開催されました。総勢二十七名の生徒が出場し、チーム海士中学校として走り、飛び、投げ、戦ってきました。ベスト記録が出た生徒、できなかった生徒、入賞できた生徒、できなかった生徒などいましたが、チーム一丸となって、マナー面や応援に取り組めた事がとても良かったです。ご声援くださった、地域の皆様、保護者の皆様誠にありがとうございました。今回の経験を生かして、次の学校行事、隠岐郡体育大会へつなげていきたいと思えます。

【教員】

僕は過去二年間の全隠岐陸上では、自分の中の目標設定を低くし、何となく走って、何となく終わるような気持ちでした。そのため、そんなこれまでの自分を変えたいという気持ちもこめてキャプテンをやらせてもらいました。初めは、チームとしてまとまらず、怒られてばかりだったけど、少しずつまとまり、自然と声もかけ合えるようになっていきました。僕自身も膝の調子があまり良くなく、練習できない時もあり不安な時期もありました。本番では、結局二位でしたが、悔いはなく終えることができました。それぞれが満足した人、満足しなかった人、様々だと思っけど、この経験をしっかりと次の部活などにつなげてほしいと思います。

先生方には、春休みからご指導頂き、本当にありがとうございました。

【生徒】

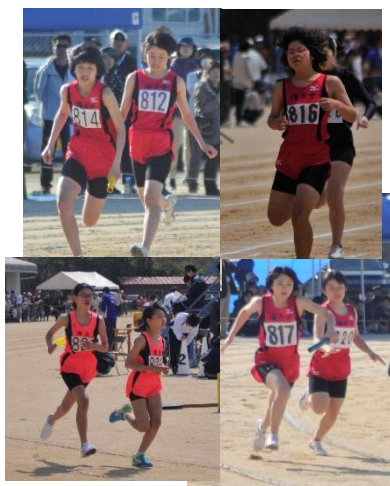


私たちは全隠岐陸上大会のために三月から練習してきました。大会では、海士中代表としての自覚を持ち、一人一人が一生懸命取り組む事ができました。また、この大会で沢山の学んだことをこれからの学校生活に活かしていきたいです。指導して下さった先生方や、応援して下さった方々に感謝しています。ありがとうございました。

【生徒】

## 出雲地区大会

### ベスト8!



今回の大会はとても貴重な経験を積むことができた大会でした。自分達の試合はもちろん、他の上手いペアの試合を見る中でたくさん課題やこれからの目標をより明確にすることが出来ました。課題では、強い相手とやる時びびってしまかなかないプレーに出るなどの積極的なプレーができてなくなってしまうので、どん

な相手にも強気にプレーをしていきたいです。他にも様々な課題はありますが、あと少しの練習でしっかりと修正し、郡総体優勝、そして県でも優勝というのを本気で目指して頑張っていきたいです。

【生徒】

今回の出雲地区大会で僕は、とても自信をつけることができました。二回戦、三回戦はいつもよりラケットを振れていませんでしたが、足を動かすことに集中してプレーすることができました。準々決勝では、格上の相手で最初の4ゲームなかなかいつものプレーができませんでしたが、そこから自分のプレーに集中できて、いつも通りのプレーができました。僕は、今まで大会でいつものプレーができたことは全くなかったもので、とても自信になりました。また、今回ベスト8になれたのも、一緒に練習して下さった島前高校の方々やチームのみんな、そしていつも応援して下さい下さる方々のおかげです。ありがとうございました。これからもこの結果に満足せず、県大会優勝を目指して頑張りたいです。

【生徒】

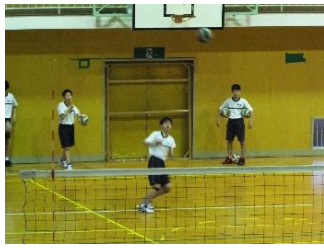




# 隠岐郡体育大会へ向けて

僕たち男子バレーボール部は、六月に行われる郡総体に向けて一生懸命練習に取り組んでいます。今の二・三年生は去年負けて一度悔しい思いを経験しているし、三年生は引退がかかっているので本気で勝ちに行きます。一年生は、一年生だから仕方ない・できないと理由をつけてやめるのではなく一つ一つ大きな壁を二・三年生と助け合いながら一歩一歩自分の力で前進出来たらいいと思います。そして、試合では一点を大切に、どんなボールでも本気でつなぎ仲間と楽しみながらプレーしたいと思えます。応援よろしくお願いします。

【生徒】



僕たち女子バレー部は、去年の新人大会を優勝してから、出雲地区大会に出場したり、遠征に行ったりして貴重な経験をさせていただきました。そこで私たちは、自分たちの声の小ささや大事な所でのサーブミスや気持ちの弱さが出てしまう事など、多くの課題をみつける事ができました。この課題を日々の練習で意識して改善して行きました。この成果を出し切って、今まで支えてくださった方々、仲間に「感謝」の気持ちを込めて、「優勝」したいと思えます。

【生徒】



僕たち、男子ソフトテニス部は個人・団体優勝を目標に練習してきました。今年は、遠征に連れて行ってもらったり、島前高校と一緒に練習をさせてもらったりなど、いろいろな経験を積むことができました。その中で、自分達の良い所や悪い所が分かって、いい所は伸ばし、悪い所は克服することができていたので、とても力をつけることができました。また、一年生が二人加わり六人になったので、団体戦がとも勝ちやすくなりました。だから、二・三年生はしっかり一年生に教えて上手くなってもらえようと思います。本番では、テニスだけでなく、挨拶やマナーの面でも隠岐で一番になれるようにしたいです。試合では、結果にこだわらず、自分たちのプレーをしたいです。

【生徒】

私たちは、個人戦でそれぞれが良い結果を残すことと、団体戦で一勝することを目指して頑張ってきました。一年生が加わり、団体戦では三ペア組めるようになったので、チームで一丸となって頑張りたいです。また、三年生にとっては最後の大会になるかもしれないので、悔いの残らないように三年間の練習の成果を試合で出したいと思えます。そして、どこの学校にも負けないような声とプレーで、県大会に出場できるように精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。

【生徒】



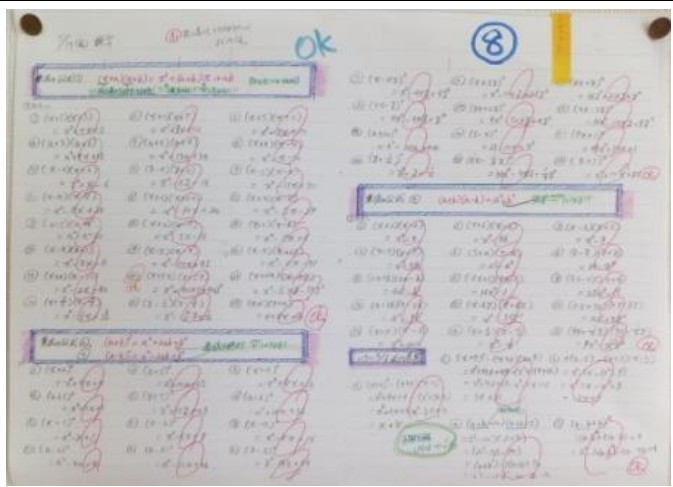
# JJWeek

海士中学校では、生徒の学力向上と家庭学習の習慣づけをねらいとし、毎日自学ノートに取り組んでいます。その自学ノートの取組の一環として、定期テスト期間中には『JJWeek』が開催されます。

J(自学)・J(充実)・Week(週間)と題したこの期間中、生徒たちは自分の自学ノートから一日分を選び、そのノートを掲示します。そして生徒と教職員による投票によって『生徒が選ぶベストノート』『先生が選ぶ真似してほしいノート』が選ばれます。これは、毎日行っている自学ノートを他の人が評価することで意欲を高めたり、他の人のノートを参考にしより良い自学を目指したりすることがねらいです。今回賞に選ばれた人もそうでない人も、今回の結果やノートを参考にしより充実した自学を目指してほしいと思えます。

【教員】

- ☆生徒が選ぶベストノート
- 一年 一名
  - 二年 一名
  - 三年 一名



☆先生が選ぶ真似してほしいノート

- 一年 五名
- 二年 五名
- 三年 六名

# 五月第四水曜日 と言ええば!

チャレンジデーです。一五分以上継続してスポーツをした住民の「参加率」を全国の市町村で競争するイベントです。今年は、秋田県藤里町が対戦相手です。海士町は今年で一回目のチャレンジで七勝六敗、現在五連勝中!そこで海士中学校では、保健体育委員会が企画をし、キックベース大会を行いました。一つのスポーツを全校で四チームに分かれてやることはあまりないので、今回の企画はみんなが楽しんですることができました。次のチャレンジデーではどんなスポーツをやるか楽しみです。

【生徒】



# 子育てを考える

『育てたように子は育つ』これは書道家の相田みつを氏の言葉です。子育てが終わってみると、ずしりと心に響いてきます。「あの時、もっとこうしておけば良かった。」と反省することが多々あります。自らの苦い経験や日常生活の中から「子育て」に関わることをシリーズでお伝えしたいと思います。

## 『限界』

陸上練習を見ていた時のことです。その子の限界はそれ位だろうと思っているのに、教師はさらに上の所を要求し追い込んでいました。その時でした。子どもが昨日までの限界を超え、さらに上のレベルまで到達したので、走り終えた時は動けないぐらい力を使い果たしていましたが、その顔はとても満足そうでした。

一方で、自分で少し低い限界をつくり、そこで満足し、伸び悩んでいる子もいます。

中学生は日々成長しています。時には子どもを追い込み、限界を突破する体験をさせることも子どもの成長に必要なものかもしれません。ただ、いつも追い込んでばかりではいけないかもしれません。

【教員】

